

IMAGENICS

PnP EMULATOR DM-C2

取扱説明書

ご購入いただき、ありがとうございます。











DM-C2 は、パソコンや HDMI などの映像システムを構築する時に必要なプラグアンドプレイ信号 (DDC または EDID データなどとも呼ばれます) を補って、映像信号源との間でプラグアンドプレイを代替通信する、プラグアンドプレイエミュレーターです。





この取扱説明書には安全にお使いいただくための重要な注意事項と、製品の取り扱い方法を記しています。この取扱説明書をよくお読みの上、製品を安全にご使用ください。

この取扱説明書は、別添えの保証書とともにいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使いいただくために

本機は、安全に十分配慮して設計されています。しかし、誤った使い方をすると火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

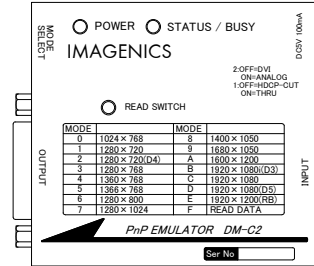
 警告		下記の警告事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う原因になる事があります。
■内部に水や異物を入れないでください。 火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は直ちに接続機器の電源を切り、ケーブルを抜いて当社サービス窓口にご相談ください。		ケーブルを抜く
■故障や異常が発生したら使用しないでください。 本機から発熱や異音、煙がでる、異臭がするなどの異常な状態で使用を続けると火災や感電の原因になる事があります。故障や異常が発生したら直ちに接続機器の電源を切り、接続ケーブルを抜いて当社サービス窓口にご相談ください。		ケーブルを抜く
■雷が鳴りだしたら、本機や接続ケーブル類には触れないでください。 感電や火災の原因になる事があります。		接触禁止
■温度や湿度の高い場所、ほこりや油煙の多い所では使用しないでください。 直射日光の当たる場所や熱器具の近く、加湿器の近く、ほこりや油煙の多い場所などには設置しないでください。火災や感電、故障の原因になることがあります。本機をご使用の際は、本機の使用温湿度範囲をお守りください。保存される場合は保存温湿度範囲を守って保存してください。		禁止
■水のかかるおそれのある場所では使用しないでください。 風呂場、シャワー室などの水のかかるおそれのある場所には設置しないでください。上に水などの液体が入った容器を置かないでください。水にぬれると、感電したり火災の原因になります。		水ぬれ禁止
■定期的に清掃をして下さい。 長期間の使用で接続コネクタ部などにほこりなどがたまり、吸湿して電気が流れやすくなり火災や感電の原因になる事があります。		指示
 注意		下記の注意事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が怪我をしたり物的な損害を負う可能性があります。
■安定した場所に設置してください。 ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、落下によりけがの原因になることがあります。		指示
■ぬれた手で本機や接続ケーブルに触らないでください。 感電の原因になる事があります。		ぬれ手禁止

■移動させる時や長期間使用しないときは、接続ケーブルを抜いてください。 ケーブルを接続したまま移動するとケーブルが傷つき火災や感電の原因になります。また長期間使用しないときは安全のため接続ケーブルを抜いてください。差し込んだままにしておくと火災や感電の原因になる事があります。		ケーブルを抜く
■お手入れの時は接続ケーブルを抜いてください。 ケーブルを接続したままお手入れすると感電の原因になる事があります。		ケーブルを抜く
■分解、改造などをしないでください。 感電の原因となることがあります。内部の点検や清掃・修理・調整は当社サービス窓口にご依頼ください。		改造・分解禁止
■ケーブル接続時は機器の電源を切ってください 故障や感電の原因になることがあります。		指示

同梱品の確認

箱から取り出したら、次のものが入っている事を確認してください。

ODM-C2 本体 1台



○取扱説明書(本書) 1通

○保証書 1通

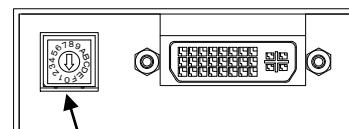
万一、内容物に不足がありましたら当社営業窓口までご連絡ください。

本機の特長

- ・入出力コネクタに DVI-I 29 ピンコネクタを採用、DVI デジタル信号のほかアナログ RGB 信号や変換コネクタを使用すれば HDMI 信号にも対応します。(※映像信号はすべて入出力間で直結(スルー)です。)
- ・著作権保護技術 HDCP に対応しています。HDCP 通信が不要な場合は HDCP 通信をカットする事ができます。(※HDCP で保護された映像・音声コンテンツを使用するには HDCP に対応した DVI・HDMI モニターが必要です。)
- ・デジタル信号とアナログ信号の各々に対して 15 種類(合計 30 種類)の EDID データがプリセットされており、多くの解像度をエミュレートします。
- ・プリセットされた EDID 以外に外部のモニターから EDID を読み込んで記憶し、使用することができます。
- ・電源は入力 DVI コネクタからの供給、または USB パスパワーで動作します。(ミニ USB タイプ B 5 ピンコネクタ)
- ・小型、軽量、コンパクト設計です。

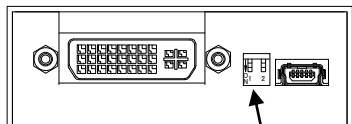
EDID プラグアンドプレイの設定方法

パソコンなどの信号源がプラグアンドプレイでモニターの EDID 情報を読み込むタイミングは、デスクトップパソコンの場合は電源起動時、ノートパソコンの場合はケーブルを接続した時や外部モニターへの出力を許可した時などです。したがって EDID 情報を本機がエミュレートするためには、本機の EDID プラグアンドプレイ設定はあらかじめ行っておく必要があります。パソコンの起動後に本機の設定を変更した時は、パソコンによっては自動的に設定の変更を認識するものや、ケーブルの抜き差しが必要なもの、画面のプロパティなどから手動でディスプレイの検出などを実行する必要があるものなどがあります。また、パソコンが本機の EDID 情報を読み込んでいる最中に設定を変更すると、正常なプラグアンドプレイが実行されない事がありますのでご注意ください。



EDID モード選択スイッチ(MODE SELECT)

EDID モードの選択は EDID モード選択スイッチ(MODE SELECT)で行います。



ディップスイッチ

また、ディップスイッチの 2 番を OFF(上側)にすると DVI(/HDMI)用 EDID モードに、ON(下側)にするとアナログ RGB 用 EDID に切り替えます。DVI 用 EDID に設定した時、本機の STATUS/BUSY LED は緑色に点灯します。アナログ RGB 用 EDID に設定した時は、STATUS/BUSY LED はオレンジ色に点灯します。

EDID モード選択スイッチを 0 ~ E に合わせると下表のような解像度の EDID データが設定されます。

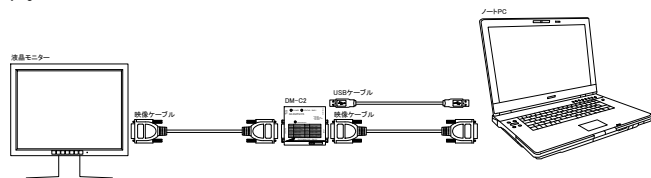
MODE	設定解像度	MODE	設定解像度
0	1,024 × 768	8	1,400 × 1,050
1	1,280 × 720	9	1,680 × 1,050
2	1,280 × 720 (D4)	A	1,600 × 1,200
3	1,280 × 768	B	1,920 × 1,080i (D3)
4	1,360 × 768	C	1,920 × 1,080
5	1,366 × 768	D	1,920 × 1,080 (D5)
6	1,280 × 800	E	1,920 × 1,200 (RB)
7	1,280 × 1,024	F	読み込んだ EDID データ

※D3、D4、D5 は CEA-861D 規格のハイビジョン信号と同等タイミング、RB は VESA DMT 規格の Reduced Blanking タイミング準拠、その他は VESA DMT または CVT 規格準拠タイミングです。

※DVI 用に設定した時の D3、D4、D5 各 EDID データは HDMI 用の EDID データです。HDMI 対応ではないモニターでは正常に映像・音声が出力されない場合がありますのでご注意ください。

上表中の F 設定(読み込んだ EDID データ)は、0 ~ E のプリセットデータを使用せずに、外部のモニターから EDID データを本機に読み込んでコピーして使用するときに設定します。

外部のモニターから EDID データをコピーするには、以下の手順で行います。



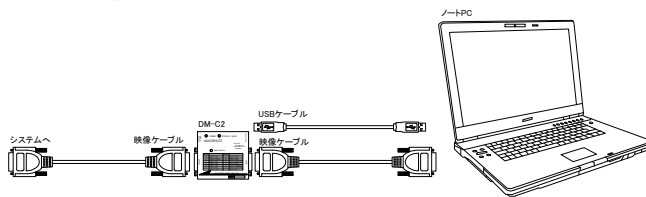
- ①本機に電源を供給するため、パソコンと本機を映像ケーブルまたは USB ケーブルで接続します。DVI 入力コネクタから電源が供給されると POWER LED は赤色に、USB コネクタから電源が供給されると緑色に、両方から供給されるとオレンジ色に点灯します。
- ②本機の EDID モード選択スイッチ(MODE SELECT)を『F』に設定します。以前に外部のモニターから EDID データをコピーした事が無ければ、本機の STATUS/BUSY LED は赤色に点灯します。緑色に点灯している時は DVI/HDMI 用の EDID データをすでに記憶している事を、またオレンジ色に点灯している時はアナログ RGB 用の EDID データをすでに記憶している事を表します。本機の READ SWITCH を約 2 秒間長押しすると、記憶している EDID データを消去します。
- ③コピーしたいプラグアンドプレイ対応モニターの電源を入れて、映像接続ケーブルで本機の OUTPUT 端子と接続します。
- ⑤本機の READ SWITCH を押します。STATUS/BUSY LED が緑色またはオレンジ色に点灯すれば EDID データの読み込みは完了です。一度読み込めば、接続ケーブルを外しても読み込んだ EDID データは本機内部に記憶されています。STATUS/BUSY LED が赤色から変わらない場合は、上記の接続・操作をもう一度確認してください。それでも変わらない場合は、本機がサポートしていない EDID データのバージョンまたは DDC バージョンの可能性があるので、プリセットデータでご使用ください。

HDCP 通信のカット機能

本機は著作権保護技術 HDCP に対応していますが、HDCP 制御が特に必要な場合はディップスイッチの 1 番を OFF(上側)にして HDCP の通信をカットしてご使用ください。ON(下側)にすると HDCP 制御が有効になります。

接続方法

EDID プラグアンドプレイの設定が終わったら、以下のように本機を接続します。(図は接続の一例です)



- ①機器の電源が切れている事を確認してください。
- ②本機に電源を供給するため、信号源と本機の DVI 入力コネクタを映像ケーブルで接続します。あるいは電源駆動能力のある USB ハブなどから USB ケーブルで供給する事もできます。DVI 入力コネクタから電源が供給されると POWER LED は赤色に、USB コネクタから電源が供給されると緑色に、両方から供給されるとオレンジ色に点灯します。電源はいずれか一系統あるいは両方同時に供給してもかまいません。また、DVI 入力コネクタからの電源供給が無い場合や不足したりする場合などでは USB コネクタから電源を供給してください。
- ③本機の DVI 出力コネクタをお客様の映像システムへ接続してください。
- ④接続が終わりましたら、機器の電源を入れてください。

接続用の各種映像ケーブルや変換コネクタ(DVI-D ケーブル、DVI-I 対アナログ RGB 変換ケーブル、DVI-HDMI 変換コネクタなど)に関しましては、弊社営業窓口までお気軽にご相談ください。

主な仕様

入出力コネクタ : DVI-I 29 ピンコネクタ (映像・同期信号は入出力間で直結)、DVI 信号、アナログ RGB 信号、HDMI 信号(要変換コネクタ)に対応(※HDCP 対応)
※HDCP で保護された映像・音声コンテンツを使用する場合は、HDCP に対応した HDMI や DVI モニターが必要です。

電源 : DVI 入力コネクタからの供給、または USB バスパワー(コネクタ ミニ USB タイプ B 5 ピンコネクタ)

最大消費電流 : DC 5 V 100 mA

動作温湿度範囲 : 0 °C ~ 40 °C 20 %RH ~ 90 %RH (結露しない事)

保存温湿度範囲 : -20 °C ~ 70 °C 20 %RH ~ 90 %RH (結露しない事)

質量 : 約 150 g

外形寸法 : 幅 70 mm × 高さ 23 mm × 奥行き 65 mm (突起部は含まない)

本書の著作権はイメージニクス株式会社に帰属します。本書の一部または全部を無断で転載する事はお断り申し上げます。
正常な使用状態で本機に故障が発生した場合は、当社は本機の保証書に定められた条件に従って修理いたします。ただし本機の故障、誤動作、不具合などにより利用の機会を逸した事による逸失利益の補償は、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
本書および本機は改良のため、将来予告なく変更する事があります。本機のハードウェアおよびファームウェアに対してリバースエンジニアリングなどの手法により内部を解析し利用する事はお断り申し上げます。

製造元 イメージニクス株式会社

製品に関するお問い合わせは下記サポートダイヤルにて承ります。

フリーダイヤル(全国共通) 0120-480-980

東日本サポート TEL 03-3464-1418

西日本サポート TEL 06-6358-1712

東京営業所 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-16-7

ハイウエービル 6F TEL 03-3464-1401

大阪営業所 〒534-0025 大阪市都島区片町 2-2-48

JEI 京橋ビル 3F TEL 06-6354-9599

福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 1-18-25

第 5 博多階成ビル 3F TEL 092-483-4011

本社 〒182-0022 東京都調布市国領町 1-31-5

URL <http://www.imagenics.co.jp/>

この印刷物は再生紙と環境にやさしい植物油インキを使用しています。